



南小だより

令和6年4月5日
学校だより 第1号
川崎市立南河原小学校

これからの成長を楽しみに

校長 宝谷 拓之

令和6年4月5日、新1年生79名、転入生2名を迎え、南河原小学校出発の日を迎えました。保護者の皆様、お子様の入学、そして進級おめでとうございます。入学式や始業式を迎えた子供たちからは、これから始まる新しい生活を楽しみにしていることがひしひしと伝わってきました。その期待に応えられるよう、教職員一同、心を一つにして日々の教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には本年度も引き続き本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますとともに、南河原小学校にもできるだけ足を運んでいただき、児童の健やかな成長を見守っていただけたらと思います。

4月1日は、新6年生が新年度準備のために登校し、入学式の会場や新1年生の教室の準備だけでなく、校舎内外の清掃にも熱心に取り組んでいました。どの子も心を込めて取り組む姿に感心させられました。3月に立派に巣立っていった卒業生からバトンを引き継いだ子供たちが、いよいよ最高学年としての1年が始まります。学校の顔役として活躍することを期待しています。また、他学年の子も一つ学年が上がり、どんな成長を見せてくれるのか今から楽しみです。今年度はコロナ禍による制限のない中でスタートすることができました。過去から受け継がれてきたものに、コロナ禍を通して得られたものを融合し、新たな時代に対応するような教育活動を展開していきたいと考えています。

今年度も引き続き、文部科学省が推進する「リーディングDXスクール事業」の指定校として教育実践を展開していきます。1人1台端末とクラウド環境を活用した、効果的な教育実践の創出とモデル化が主な目的となり、南河原中学校と小中で連携しながら事業を展開していきます。日々の授業を通して、まずは本校の児童にその効果を還元し、それらの教育実践の成果を市内並びに全国に発信していきます。

今年度も、保護者並びに地域の皆様方のご協力が必要不可欠となります。引き続き温かいご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度も、子供たち一人一人が主語になるように職員一同頑張ります。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

